

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 01 月 30 日作成)

小委員会名	れんが・コンクリートブロック塀工事研究小委員会	主 査 名：川上勝弥 就任年月：2007 年 04 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (組積工事運営委員会)	委員長名：梶田佳寛 主 査 名：上之藺隆志
設 置 期 間	2007 年 04 月 ～ 2011 年 03 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・れんが・コンクリートブロック塀の適正な施工方法の検討 ・れんが・コンクリートブロック塀の適正な施工方法の提案ならびにその検証 ・当小委員会の活動成果の公表に関する準備 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： あり 川上勝弥 (小山高専)、三田紀行 (能開総合大)、井上 齊 ((社)全国建築コンクリートブロック工業会)、岡本公夫、千歩 修 (北海道大学)、根井 浩 (科学技術事業本部)、西山光昭 (日本工業大学)、松村 晃 (神奈川大学)、阪上進也 ((社)日本建築ブロック・エクステリア工事業協会)、中岡章郎 ((株)長谷工コーポレーション)、舘 正和 ((社)日本タイル煉瓦工事工業会)、岡田敏夫 (全国赤煉瓦協会)、杉山逸郎 (MAY 設計事務所)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2009 年度予算	23,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 強度、耐久性を確保するためのユニットの形状、目地モルタルの品質等について審議した。 2. れんが・コンクリートブロック塀の適正な施工方法について検討した。 3. 最終年度にまとめる活動成果の項目について整理した。
委員会活動の問題点・課題	

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。